

概要

- 館山湾は東京湾の入り口に位置し、新鮮な海の幸や豊富な歴史・観光資源に恵まれており、潜在的な発展要素はあるものの、産業間の連携不足等によりこれら地域資源を十分活用できていなかった。
- 現在、5年後の開通を目途に館山自動車道の富浦ICから船形漁港近傍まで通じるバイパス道路の整備が進められており、来訪者の増加が期待されているところである。
- そこで、地域の産業が連携し、直売所やレストラン、宿泊施設等を整備するとともに、大型プレジャーボートの誘致等のインバウンド需要にも対応することで、来訪者の満足度を高め漁港を中心とした地域の活性化を目指す。



海業の取組概要



- 館山のメリット
- ・新鮮な海の幸
 - ・豊富な歴史・観光資源
 - ・こと体験、学びの場の存在
 - ・さかなくん居住地



効果

- バイパス整備により増加が期待される来訪者の満足度を高めることにより、リピーター需要の拡大が見込まれる。
- 衛生管理を強化した新たな荷捌き施設の有効活用を推進するため、食堂や直売所で水揚げ物を提供することでインバウンド観光の充実と輸出需要の拡大が見込まれる。
- 大型プレジャーボートを誘致し、富裕層の消費拡大を図ることで地域資源の付加価値向上が見込まれる。

協力体制

館山漁業協同組合 千葉県漁連
 館山商工会議所 館山市観光協会
 館山市経済観光部 千葉県
 地元区会長会他

スケジュール

令和5年12月 館山海業推進地域協議会発足
 令和6年2月 新荷捌施設稼働
 令和6年5月 台湾との交流活動
 令和7年～ 各種情報交流拠点整備
 令和11年 新設道路完成予定